

受贈圖書

愛知女子短期大学古俳書目録(昭和廿五年版)

兵庫縣立農科大学紀要^{人文科学部}第一輯
兵庫縣立農科大学
法文論叢 第2号

西南学院論集 第二卷第二号

熊本大学法文学会
東北大学文学部研究年報 第一号

西南学院大学學術研究会

東北大学文学部

英米文学 第一集

史 淵 第四十六輯

東北英語文学会

九州史学会

哲学年報 第十一輯

人文社会科学研究报告 第一号

九州大学哲学会

長崎大学学芸学部

福岡商大論叢 4

紀 要 第一号

福岡商科大學經濟研究所

鹿児島縣立大学短期大学部

文学研究 第四十一輯

鹿児島縣立女子専門学校

九大文学部内九州文学会

語 文 第二輯

以上(昭和廿六、五、三〇現在)

大阪大学国文学研究室

語文研究 創刊号

九州大学国文学会

東京女子大学論集 第一卷第二号

東京女子大学々会

法政研究 第18卷第3号

九州大学法政学会

法政研究 第18卷第4号

九州大学法政学会

編輯後記

最近、各大学から學術雜誌が續々公刊されて一つの流行のやうに見えますが、これを維持經營して行くことは、なか／＼容易なわざではありません。ましてその質を高めて学界に寄与するためには、並々ならぬ努力と精進が必要であります。幸ひに本誌は、福岡縣当局をはじめ各方面の理解と支持によつて、号を重ねることが出来、こゝに第三号を發刊する運びとなりましたことを、且つは喜び且つは感謝してゐる次第であります。

本学の母胎とも申すべき福岡縣女子専門学校は、二十七年の輝やかしい歴史の幕を閉ちて去る三月末日廃止され、四月から本学一本となりました。私どもはその歴史と伝統を生かしつゝ、更に一層の飛躍發展を期して研鑽に努めて居ります。

本誌を學問の公器として出来るだけ一般に解放しようとする用意のあることは、予

ねて公表した通りであります。全国各地からの投稿が、ぼつ／＼見られるやうになりました。本号には、それらの中から岡山大学講師井上富藏氏及び福岡縣修猷館高校教諭麻生朝道氏のものを選んで掲載しました。次号の原稿締切は十月末日であります。

なほ讀井鉄男氏が広島大学教授に榮転されましたので、編輯委員の改選を行いました結果、倉野憲司(再)、村井觀亮(新)、小島信之(新)の三名に決定しました。(K)

次号執筆者

教授	下條 信 敏氏(英文学)
同	北 西 鶴太郎氏(国文学)
助教授	村 井 觀 亮氏(哲学)
同	安 部 弘氏(法学)
同	中 島 源 次氏(英文学)
同	小 島 信 之氏(英文学)
講師	松 垣 裕氏(歴史学)

昭和二十六年六月二十五日印刷
昭和二十六年七月 一日發行

第三号

福岡市須崎裏町 福岡女子大学

「文芸と思想」編輯委員

編輯者

小村 倉野 憲司
島 井 觀 亮

發行者 福岡女子大学

印刷者 間 藤 次 郎

福岡市渡辺通四丁目

印刷所 秀巧社印刷株式会社